



きぼうのいずみ

蘇原第二小学校
令和7年度学校だより
第6号
令和7年9月17日

つながる蘇二っ子 ~第Ⅱ期がスタート~

夏休みが終わっても残暑の厳しい日が続いています。そのような中でも、子どもたちは元気に笑顔いっぱい第Ⅱ期をスタートしました。日焼けした顔や、一回り大きくなった姿から、それぞれが充実した夏を過ごしたことが伝わってきました。

今年は、「進んで学習に取り組む力をさらに伸ばす夏休み」として、自分でやってみたいことにチャレンジすることを課題としました。いろいろな応募作品に取り組んだり、蘇二っ子学習ノートを使った学習をしたりと、自分で考えてチャレンジができました。これは、子どもの「自立」に向けた大切な取組の一つです。「自分の得意なことをとことん伸ばす」「自分の苦手なことにも挑戦する」ことができるよう、今後も子どもたちに指導支援をしていきたいと思ひます。

また、「夏休みの思い出の一枚」をタブレットで撮影し、学級で交流しました。素敵な一枚を紹介する子どもたちのキラキラ輝く表情を見ていると、楽しい夏休みだったことがわかりました。これも一人一人の大切な宝物です。夏休みの間、お子さんの学習や生活について、見守りや励まし等していただきありがとうございました。

夏休みは終わりましたが、学校では今後も子どもたちの自主性を高めるために「自主学习(蘇二っ子学習ノート)」の取組を続けていきます。ご家庭でも引き続き励ましの声かけをお願いいたします。1年生は、カタカナを覚え始めた後期(10月)から取組を開始します。



仲良し活動 読み聞かせ

仲良し活動は、昼休みの時間を使い6年生がリーダーとなりいろいろな遊びを異学年で行う活動です。9月は、それぞれの教室で1年生から3年生までの児童が、4、5、6年生のお兄さんお姉さんに読んでほしい本を持っていき、読み聞かせをしてもらいました。いくつかのグループで読み聞かせをしている様子は、学年に応じた成長を感じ心が温くなる素敵な時間でした。このような活動を通して、さらに蘇二っ子がつながっていることを実感しました。また、7月から学年ごとに、朝読書の時間に各務原市のボランティアの皆さんが、読み聞かせに来てくださっています。これらの活動が、読書好きな蘇二小の子どもたちにつながっています。



【お知らせ】

公益財団法人日本教育公務員弘済会から、7万円分の教育図書が贈呈されました。図書館にありますので、ぜひ読んでみてください。今年度は、今後も図書が贈呈される予定です。

